

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 畜産安全課
 担当名: 畜産振興担当
 内線: 4193

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B18	畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業		一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	畜産経営改善対策費	
事業期間	令和 3年度	根拠法令	農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律第12条			宣言項目	09 儲かる農業の推進	SDGsゴール 2
					分野施策	040937 強みを生かした収益力ある農業の確立	SDGsターゲット 2-4	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>牛肉は“WAGYU”として、近年、国際的にも人気が高まっており、今後も輸出量の伸びが期待される品目である。加えて、輸出量は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中でもその影響を受けておらず、畜産経営の安定に大きく寄与している。</p> <p>そこで、食肉処理施設を核とした「畜産物輸出コンソーシアム」の取組を支援することで、輸出の拡大を実現し、畜産経営の維持・向上を図る。</p> <p>(1) 畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業 △8,841千円</p>			<p>(1) 事業内容 畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業 12,407千円 畜産物輸出コンソーシアムに対し、推進会議開催や輸出先国に向けたPR活動等の取組を支援</p> <p>(2) 事業計画 畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業 令和3年度 畜産物輸出コンソーシアムに対し、推進会議開催、輸出先国における牛肉フェア開催や輸出先国顧客の日本招聘によるPR活動を支援</p> <p>(3) 事業効果 畜産物輸出拡大により、畜産経営の維持・向上が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 取組を支援する畜産物輸出コンソーシアムを基軸として、食肉処理施設、輸出事業者及び生産者と連携し、輸出拡大を推進する。</p> <p>(5) 補正予算の概要 畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業 補助金の執行見込みが当初計画を下回ったことによる減額 △8,841千円</p>					
2 事業主体及び負担区分								
(1) (国10/10・県0) 事業者0								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1.5人=14,250千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△8,841	国庫支出金	△8,841				0	3,566
現計額	12,407		12,407				0	